

サイエンスフォーラム2004は、約15分の科学実験ショーやトークを行って、いかに子どもを引き付けたか、原理を理解させたかの技量を競うコンテストです。

出演者は、事前に応募された教員や学芸員、そして科学教育に携わるボランティアの方々に、1日目に実演・審査を行い、2日目に優れた実践のノウハウを分科会で意見交換を行います。

科学教育に興味を持ち、2日間をとって科学実験ショーやトークなど教育実践について議論していただける方々を募集しております。

「見えないものをみる！」というテーマで、子どもが科学をよりよく理解するための新しい教育手法について一緒に議論しましょう。皆さまのご参加をお待ちしております。

■概要：

日時：2004年1月10日(土)13:00～11日(日)12:30

会場：科学技術館 <http://www.jsf.or.jp/>

〒102-0091東京都千代田区北の丸公園2-1

募集人数：60人（2日間通じて参加できる方のみ 先着順）

参加費：1000円

懇親会費：3000円

○15～20分の実験ショーまたはトークでいかに子供を引き付け、原理を理解させるかの技量を競います。

（ステージ形式と実験ブース形式）

○実演者は小・中・高・大学の教員や博物館・科学館の学芸員、科学教育ボランティアに携わる方などです。

○実演対象はおもに小学生とします。

○子供審査委員（別途募集：60人）および審査委員会の審査により優秀者を選び、表彰（認定賞+副賞を授与）します。

○翌日の分科会にて、優れた実践のノウハウについて議論、意見を交換します。

■プログラム（予定）：

1/10（土）	<input checked="" type="checkbox"/>	12:30	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	開会式
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	13:00～17:00	<input checked="" type="checkbox"/>	実験ショー・トークの実演<審査>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	17:00～18:00	<input checked="" type="checkbox"/>	講演会
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	18:00～20:00	<input checked="" type="checkbox"/>	懇親会 科学技術館地下1階レストランにて
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	20:00	<input checked="" type="checkbox"/>	審査結果発表
1/11（日）	<input checked="" type="checkbox"/>	09:30～11:00	<input checked="" type="checkbox"/>		分科会（6階会議室にて）
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	11:00～12:30	<input checked="" type="checkbox"/>	全体会・表彰式・閉会式

■実験ショータイトル（予定）：

ステージ

「宇宙を見る」「空気のと力比べ」「進化って何？どうやっておこるの？」「科学の芸人養成講座」

「恒星間飛行船"ヒップライナー"」「クオークをあなたの身近に！」「地球と月の誕生のひみつ」

ブース

「星を手にとって確かめ学ぶ小四の星学習」「磁石を見るー磁界の分布を可視化するー」「言葉を見る」

「雨粒をつかまえよう」「気体をつかまえよう！」「花粉を覗く」「簡単な実験や教具で確かめる宇宙」

■参加申込：

名前、所属、連絡先（勤務先or自宅）、住所、電話、E-mail、懇親会（参加or不参加）を記載の上、office@sci-fest.orgまでお送り下さい。（E-mailでのみ受付）

締め切り：2003年11月末

■実行委員会：

実行委員長 縣 秀彦（国立天文台科学教育ゼミ代表、国立天文台広報普及室長）

委員 滝川洋二（NPO法人理科カリキュラムを考える会理事長、NPO法人ガリレオ工房理事長）

左巻健男（検定外中学校教科書執筆者代表、京都工芸繊維大学教授）

山田善春（オンライン自然科学教育ネットワーク代表）

ほか多数